

IT 運用最適化サービス

HPE Adaptive Management Services



デジタルトランスフォーメーション時代における運用

IT サービスに関する状況は 7 ~ 10 年の周期で構造的に変化しており、この変化が新しいビジネスと成功のモデルを生み出しています。

変化の度に、IT の利用方法が変わり、IT がもたらす価値が変わります。さらに、IT で何ができるかという可能性も変化していきます。

現在では、モビリティ、ソーシャル、ビッグデータ、クラウドコンピューティングの出現によって、組織の改革と競争力の獲得を IT 部門が支援するやり方も従来どおりではなくなっています。IT 部門はイノベーションに注力する一方、こうした新しい複雑な環境の運用を維持する必要にも迫られています。

Adaptive Management Service の主なメリット

- IT 部門の運用要員を従来の運用業務から解放し、ビジネスのイノベーションにシフト
- 短期または長期にかかわらず、新しいテクノロジーの活用を HPE のエキスパートがサポート
- インフラストラクチャ、アプリケーション、ワークロード全体で運用効率を向上
- 運用コストの削減

IT 環境の変化

クラウド、モバイル、ソーシャル、ビッグデータ、分析といった新しいテクノロジーを導入する現代の IT 部門は、大きな変化を迎えています。これらのテクノロジーによって IT 部門は、IT システムを提供する部門から IT サービスを提供する部門に、IT の俊敏性にフォーカスする部門からビジネスの俊敏性にフォーカスする部門に、情報を管理する部門からイノベーションを創出する部門へと変化します。

イノベーションに加えて、多くの IT 部門は社内外の顧客に対して特定の、詳細なサービスレベル (SLA) を遵守する必要があります。これは現在の IT 部門が、単にシステムを維持するだけでなく、ミッションクリティカルなビジネスプロセスを適切に稼働させる必要があることを意味しています。

増大する IT 部門への要求に対応して IT 運用を継続するには、いくつかのアプローチがあります。1 つは、運用要員を増員し、ツールを実装して IT 運用に対処するという自社内の内製型のアプローチです。これには時間とコストがかかり、イノベーションに使える時間はほとんどありません。ここ数年、IT 運用の予算の 80% が「オペレーション」に費やされているという事実は変わっていません。これは主に、IT の運用改善が追いつかないほど IT の複雑さが増しているためです。このアプローチでは、お客様自身が IT 運用自体を管理することはできません。ただし、新しいテクノロジーや、数多くのレガシーテクノロジーに対応できるスキルを備えた人材をそろえるのは難しい場合があります。

別のアプローチは、パートナーまたはクラウド事業者¹に運用業務をアウトソーシングする方法です。これによって作業の大部分を外部に任せながら、契約で定めたパフォーマンスを得ることができます。このアプローチは IT 運用の簡素化にもつながります。ただし、引き続き責任は自社で負いながら、運用業務は他社の条件で行われることとなります。そのため、処理遅延、プライバシー、コンプライアンス、ユーザーエクスペリエンスなどの重要な IT 運用を管理できません。

HPE の専門知識を活用しながら IT 運用管理を維持する

HPE Adaptive Management Service は、協業パートナーシップによって IT 戦略のイニシアチブはお客様が維持したまま、HPE のエキスパートがお客様の管理のもとで運用する新しいアプローチです。HPE Adaptive Management Service を利用することで、HPE グローバルオペレーションセンターのスキル、要員、プロセスを活用して、インフラストラクチャとアプリケーションを監視およびオペレーションできます。HPE Adaptive Management Service では、HPE チームが定型業務のインフラストラクチャ作業を担当して複雑なオペレーションを軽減できるようにするため、お客様は戦略的イニシアチブに注力することができます。



「私たちの IT 運用は、これまでよりも高いレベルのクオリティで安定運用できています。HPE と協力して既存の環境を精査してきたおかげです。それに加えて、HPE による定期的なモニタリングで信頼性を維持・向上しています」

– ERCO GmbH, IT 統括、Oliver Heid 氏

HPE はお客様と協力して、定常的な運用からミッションクリティカルなワークロードの最適化までの、お客様の IT スタック全体の固有のニーズに合わせてサービスをカスタマイズし、継続的な改善に向けた推奨事項を取り入れていきます。

HPE Adaptive Management Services

インフラストラクチャからアプリケーション、ワークロードまでさまざまな運用機能が必要なときに必要な場所で提供するソリューションを柔軟にサービス提供できます。

柔軟なサービス提供

HPE Adaptive Management Service は膨大なサービスのカタログで構成されているため、お客様は IT 部門の機能を増強してデータセンター全体またはデータセンター内の特定の環境（例えば **SAP HANA® 環境**）の運用、もしくは、インフラストラクチャの特定のレイヤー（例えばストレージ運用）に特化した運用サービスを提供できます。お客様のニーズに合わせて柔軟なサービスを提供できます。

機能を増強しながら、IT 運用管理を維持

HPE Adaptive Management Service は 24 時間 365 日の監視、オペレーション、運用管理サービスを提供し、オンプレミス IT 環境の運用に関する HPE のベストプラクティスを活用します。このフレームワークは、インフラストラクチャ、対象サーバー、ストレージ、ネットワーク、仮想化、バックアップおよびリストア、セキュリティ、HPE とマルチベンダーの両方の機器に向けたミドルウェアとアプリケーションサービスにおいて、運用課題に対処します。

お客様の IT 環境にリモート接続し、HPE のエキスパートがお客様に代わって作業を監視および実行できるようになります。また、HPE はプロアクティブにお客様の IT 環境を診断、分析、改善して、お客様の IT リソースを最大限に活用できるようにします。

サービスコンポーネント

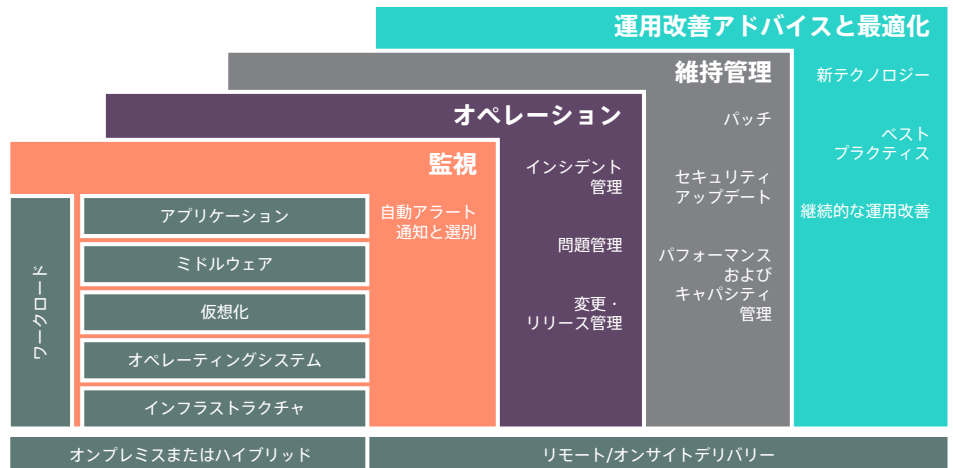


図 1. HPE Adaptive Management Service のサービス



「このサービスの最大の価値は、ソリューションと共に提供される技術経験とスキルです。本来であれば、テクノロジーの急速な進歩に追随していくためには、専任の要員が新しい技術を学び、経験を積む必要があるでしょう」

– Flevoziekenhuis, Erik Bijleveld氏

確かなサポートが支えるテクノロジー

ビジネスを効率的に展開するには、テクノロジーが必要です。競争力を維持し、新たな収益源を確保するためには、テクノロジーの新たな利用方法を学ぶことが欠かせません。

HPE Pointnext のアドバイザリおよび運用サポートのエキスパートが、テクノロジーを最大限に活用してビジネスを加速するお手伝いをします。HPE プロフェッショナルサービスは、テクノロジーに関する専門知識をビジネスインテリジェンスと組み合わせ、組織の増大するニーズに合わせたサポートを世界中のお客様に提供します。HPE による充実したサービスをお客様ご自身でぜひお確かめください。

詳細情報

hpe.com/pointnext

グローバル標準サービスで運用効率を向上

HPE Adaptive Management Service は、インフラストラクチャの規模に基づいて IT コストをスケーリングできる柔軟性によって、コスト効率の高い運用モデルを提供します。24 時間 365 日稼働する HPE のオペレーションセンターは、IT Infrastructure Library (ITIL®)、品質に関する ISO 認定 (ISO 9001:2015)、セキュリティに関する ISO 認定 (ISO 27001:2017)、ビジネス継続性に関する ISO 認定 (ISO 22301:2012) などの業界標準、ツール、ベストプラクティスによって運用効率向上を可能にします。

リスクと複雑さを軽減し、イノベーションを拡大

新しい IT 運用のテクノロジーとソリューション（クラウド、ビッグデータ、モビリティ）の導入によって、IT 環境は複雑化しています。HPE の専門知識を活用した IT 運用機能を増強することで、レガシー製品に対する知識不足、新しいソリューションとテクノロジーの導入、インフラストラクチャ運用のみにとどまらず戦略的イニシアチブにより多くの IT 要員をシフトするなど、多くの問題を解決できます。HPE Adaptive Management Service が提供するサービスによって、お客様のビジネスのニーズにより適切に対応できます。

IT エクスペリエンスを改善および拡大

HPE データセンターケアの拡張サービスである HPE Adaptive Management Service では、担当のアカウントチームによって、お客様の IT 環境をさまざまなレベルで改善していきます。担当のアカウントチームは、運用、短期的戦略、長期的戦略などの異なるレイヤーでお客様をサポートし、インシデントによる問題点、運用改善、発生が予想されるイベント、ユーザー満足度、年間計画、SLA、IT 開発、その他多くの IT 運用について話し合います。お客様は、ビジネスのニーズに合わせたサービスを柔軟にご利用いただけます。お客様の IT 戦略のイニシアチブは、お客様自身がお持ちいただけます。

HPE Adaptive Management Service は、**HPE GreenLake** ソリューションに統合されたコンポーネントです。HPE GreenLake はビッグデータ、バックアップ、オープンデータベース、SAP HANA、エッジコンピューティングなどの重要なワークロードに向けた消費モデルのソリューションのスイートで、クラウドライクな IT 環境でビジネスの成果を達成できます。

多くのお客様が、HPE Adaptive Management Service と **HPE GreenLake Flex Capacity** を併用しています。これは **HPE Pointnext** が提供するサービスで、オンプレミスの消費モデルインフラストラクチャをご利用いただけます。サービス従量型のインフラストラクチャを提供している HPE にとって、お客様に代わってインフラストラクチャを運用し、お客様がビジネスのイノベーションにシフトしてより多くの価値あるサービスを提供できるようになることは重要です。また、HPE のアドバイザリおよびプロフェッショナルサービスが提供する新しいテクノロジーまたはソリューションを実装した場合、お客様の IT 部門が完全に引き継ぐ準備ができるまで HPE が運用サービスを提供できます。

© Copyright 2015, 2018 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに限り、それに対する保証は当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

SAP HANAは、ドイツおよびその他の国における SAP SE の商標または登録商標です。ITIL®は、AXELOS Limitedの登録商標です。その他すべての第三者の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

4AA5-6798JPN, 2018年3月, Rev. 2